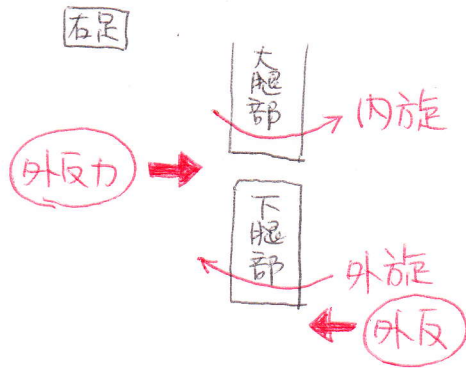


題名

内側側副靭帯損傷

項目

起こる状況



症状・治療法

- 目安表を参考にする。
- ギプスの固定を最大限度にし、できるだけ早い時期に靭帯を保護しながら、関節をある程度動かすことのできるような装具をつけること。エラニ装具をつけた状態でできるだけ早い時期に筋力強化に努むこととする。

ストレッチの復帰

- 3ヶ月目から。医師の判断に任せるほうが安全。
- 初回の損傷のときの完全な治癒があつたの将来を左右します。

重症の場合の症状・治療法

腫脹

症状

- 受傷してから2〜3時間後には関節の中が出血して膝全体が腫れることが多い。
- 前十字靭帯の損傷や内側半月板の損傷も合併していることが多い。(内側側副靭帯の損傷だけの否かの判定が大抵です。)

治療法

- 手術的に靭帯を修復する。